

肱川流域の豊かな自然環境を活かし 地域活性化・経済振興の実現を目指します。

生態系ネットワークとは？

生態系ネットワークとは、生物多様性が保たれた国土を実現していくために保全すべき自然環境やすぐれた自然条件を有している地域を核として、これらを有機的につないでいく取組です。

肱川流域においても、多様な主体の連携と協働による生態系ネットワーク形成の取り組みを通じて、希少な野生生物と地域社会の共存を図り、にぎわいのある地域活性化及び経済振興の実現を図るための取り組みを進めます。



出典:「川からはじまる川から広がる魅力ある地域づくり 河川を基軸とした生態系ネットワークの形成」国土交通省水管理・国土保全局河川環境課 2023年

生態系ネットワークのイメージ

肱川流域における生態系ネットワークの指標種候補について

肱川流域で生息している生物を対象に、流域内外のつながり(ネットワーク)の指標性、河川と流域とを結ぶ特徴、地域振興にも活かせるシンボル性等を踏まえて、肱川流域を代表する指標種を選定し、地域活性化や経済振興につなげていきます。



コウノトリ



モクズガニ



アユ



ブッポウソウ

肱川流域の生態系ネットワークの指標種候補として検討している生きものの一例



肱川流域生態系ネットワーク推進協議会の様子
(令和7年2月発足)